

毎週日曜発行
2023 01/15

こども新聞 週刊がほピョンプレス



河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

みんな 子ども だった!?

33

競技用けん玉の生産

日本一の長井市は、けん玉を使った地域おこしに力を入れているよ。その一端を担う秋元けん玉研究所所長の秋元悟さん(39) 同市は、全国大会の優勝経験がある達人なんだ。どんな子どもだったのかな。

◇ 数字と計算が大好きでした。母親によると、2、3歳のころは、電話帳の数字を読み上げることに熱中。買い物に行けばお釣りがいくらかになるかを計算。小学生になる前に、

きょうのテーマ

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

自分に合うやり方を研究

けん玉で収入を得る道を広げたい。職業にする人が増えれば、子どもたちのやる気もアップすると思います。



秋元悟さん(39歳・秋元けん玉研究所所長)

あきもと・さとる 1983年、東京都生まれ。2009年、慶応(けいおう)大商学部卒。14年にけん玉ワールドカップ3位。長井市地域おこし協力隊を経(へ)て、19年に秋元けん玉研究所を立ち上げ、日本けん玉協会のけん玉道6段、1級指導員。

して成功率を調べ、自分に合うやり方を考えました。



けん玉で収入を得る道を広げたい。職業にする人が増えれば、子どもたちのやる気もアップすると思います。

手な子と同じクラスになったことを機に、けん玉にはまりました。教えてもらいながら、基本的な技を習得。フォームやタイミングの取り方は、独自に研究しました。野球と一緒です。何回も試

一通り技ができるようになり、中学・高校時代はけん玉から離れましたが、大学2年のとき、税理士などの資格取得を目指す友人を見ながら「自分にはけん玉があるじゃないか」と思い出した。検定を受けようと調べた日本けん玉協会のホームページには、未知の技があふれていました。教室に行く、ベテラン指導員に刺激を受けた。けん玉熱がよみがえり、夢中になりました。2006年に初段に合格、08、09年度の全日本けん玉パフォーマンス大会を連覇して、自信が付きました。けん玉で生きていこうと決意しました。



けん玉熱がよみがえり、夢中になりました。2006年に初段に合格、08、09年度の全日本けん玉パフォーマンス大会を連覇して、自信が付きました。けん玉で生きていこうと決意しました。



動画は河北新報オンラインで

今週の注目ニュース

◇18日(水) 118番の日
118番は、海での事故、事件に関する緊急通報用の電話番号だよ。警察110番、消防119番に比べて認知度が低いため、海上保安庁が、2010年に制定しました。みんなも覚えてね。

きょうの紙面

- 2面 イマ★どきりポート
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 聞いて学べる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー